

今年は300人以上の学生が参加！！

-琵琶湖河川事務所-

瀬田川の侵略的外来水生植物(オオバナミズキンバイ等)の駆除を  
NPO法人国際ボランティア学生協会 (IVUSA) と協働で実施しました。

H30. 9. 8

9月7日(金)～9日(日)にNPO法人国際ボランティア学生協会(以下:IVUSA)主催の「琵琶湖外来水生植物除去大作戦2018」が滋賀県4箇所で開催されました。

7日(金)に行われた開会式には、滋賀県副知事をはじめ、琵琶湖河川事務所長も来賓として出席し、8日(土)には琵琶湖河川事務所が管理する「瀬田川」でも行われ、事務所職員も駆除活動及び河川管理者として現地での安全管理を行いました。

またIVUSAとの活動を行うに当たり、「職員での瀬田川オオバナミズキンバイ除去活動」を8月に計3回行い、滋賀県立大学 准教授 野間 直彦氏を講師にお迎えし、効果的な駆除方法の実習も行いました。なお、今年4日間の駆除活動で約13tの侵略的外来水生植物を駆除することができました。

琵琶湖河川事務所では今後も外来水生植物の駆除に積極的に取り組んで参ります。



位置図

○:実施箇所

瀬田川左岸

## 概要

○「琵琶湖外来水生植物除去大作戦2018」

○主 催：NPO法人国際ボランティア学生協会

○実施日：本番9/8(土)、事務所職員での活動：8/8(水)、8/22(水)、8/29(水)

「職員での瀬田川オオバナミズキンバイ除去活動」

○日 時：8/8(水)、8/22(水)、8/29(水)

○参加者(延べ)：IVUSA 36名、職員23名 計59名

※8/29(水)は「琵琶湖河川ゼミナール」として滋賀県立大学 准教授 野間 直彦氏を講師にお迎えし、現地において外来水生植物の効果的な駆除方法や選別方法についてご指導頂きました。



職員によるライフジャケット装着説明



野間講師による駆除方法説明

琵琶湖外来水生植物除去大作戦2018【開会式：市民プラザ広場(滋賀県大津市由美浜地先)】

○日 時：9/7(金) 9:00～9:30

○参加者：IVUSA 約380名、滋賀県副知事 西嶋 英治 氏、琵琶湖河川事務所長 他 合計461人



【オオバナポーズで集合写真】



【来賓代表挨拶】  
滋賀県 副知事



【来賓】  
琵琶湖河川事務所長

琵琶湖外来水生植物除去大作戦2018 【駆除活動(瀬田川左岸：大津市稲津地先) 駆除延長約1.2km】

○日 時：9/8(土) 8:30～17:00

○参加者：IVUSA 約300名、琵琶湖河川事務所 職員 15名、ウォーターステーション琵琶の会 2名 合計約320名



活動の様子



除去したオオバナミズキンバイ  
(4日間で約13t)



Before



After



Before



After

## 【参加者の感想】

- ・全部駆除することはできなかったが、来年も参加して少しでも駆除を続けていき、オオバナを全滅させたい。(学生)
- ・琵琶湖河川事務所様の協力もあり、想定以上の量を除去できた。ありがとうございました。(学生)



【問い合わせ先】国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 河川環境課  
〒520-2279 大津市黒津4-5-1 TEL 077-546-0844 (代表)

